

地域環境ジュニアパトロール

活動報告書

グループ名	元気な立待っ子 3 × 3 グループ
-------	--------------------

テ ー マ	私たちの町の自慢を探そう
-------	--------------

メンバーの氏名	学 校 名	学年
高 島 美 幸	鯖江市立待小学校	6 年
谷 奥 仁 美	鯖江市立待小学校	6 年
福 田 裕 子	鯖江市立待小学校	6 年
高 島 さやか	鯖江市立待小学校	6 年
山 本 晃 代	鯖江市立待小学校	6 年
福 岡 景 子	鯖江市立待小学校	6 年
高 島 麻 衣	鯖江市立待小学校	4 年
森 下 弥 生	鯖江市立待小学校	4 年
野 村 榮 雄	鯖江市立待小学校	4 年
高 島 光 世	鯖江市立待小学校	6 年
笠 島 麻 子	鯖江市立待小学校	6 年

指導者氏名	栗 田 一 子	教 職 員
-------	---------	-------

1. テーマを選んだ理由

私たちの校区、立待地区には、美しい自然がたくさんあります。木々の緑がいっぱいの自然公園や春慶寺山、美しい桜並木やいちよう並木、町の人々が協力して育てている花壇や道路わきのプランターなど、いくつもあります。

しかし、この地区に住みながら美しい自然に気づいていない人も多くいます。そこで、美しい自然に恵まれた所を探し、みんなに紹介するとともに、それらを守っていきたいと思います。

2. 活動の記録

7月26日（火） 活動の計画をたてました。

春慶寺山・自然公園・丸山公園・丸山グラウンド・きのこ公園・日野川と浅水川の堤防の桜並木・杉本フラワー園・丸山町の花壇・学校の巣箱などの様子を調べることにしました。

7月27日（水） 春慶寺山・日野川堤防の桜並木・学校の巣箱を調べました。

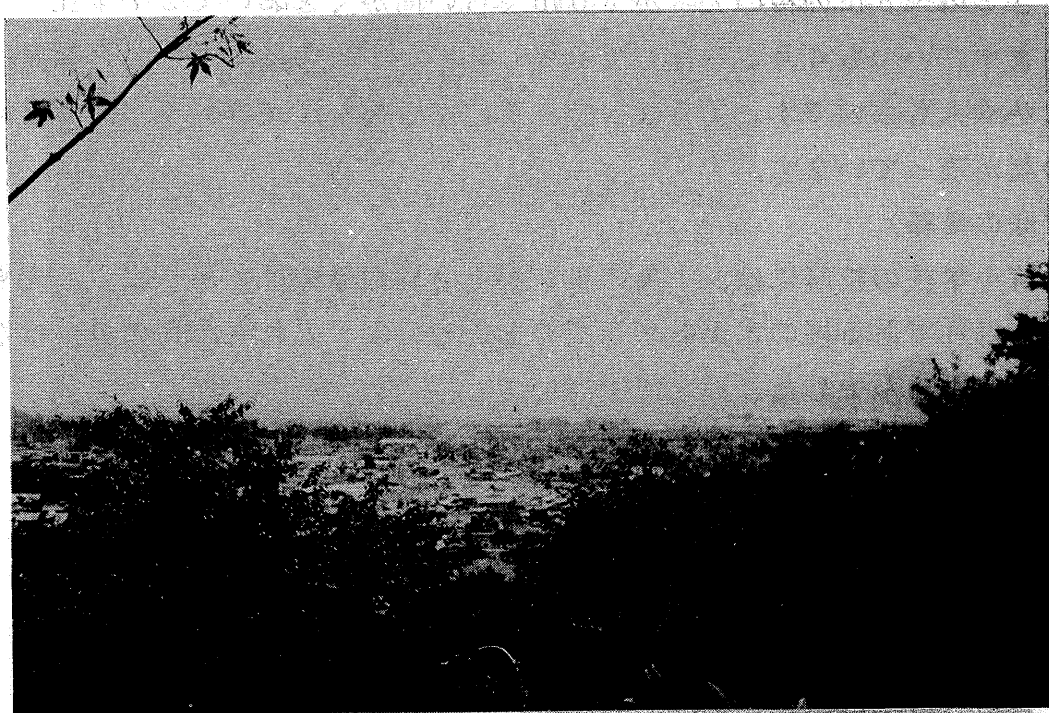
〈春慶寺山〉

標高130mほどの山で、頂上近くまで車の通れる道がついているので、そこを歩き、途中の草木を観察した。

7月の終わりなのにあじさいが咲いていました。松、かえで、竹、つばき、低い笹、つつじ、しだ類、おにゆり、とんぼ、せみ、ちょう（が）など、山ではたくさんの植物や動物を見ることができました。

頂上には、小さなお堂があり、お酒などが供えてあった。ふもとの家の人に尋ねると、このお堂は四国の金比羅さんからご神体を分けてもらって建てたそうで、年に一度ふもとの米岡町の人々がみんなでお参りをするそうです。

下りてくると、ふもとに大きな池があり、大きな魚がはねてり、ガマが鳴いていました。すぐそばにお清水を見つけました。とても冷たい水で、16℃でした。以前は、飲み水にもしたそうで、今も洗たくに使っているとのことでした。飲み水用と洗たく用は区切ってあります。



春慶寺山から見える立待地区



日野川堤防の桜並木

〈日野川堤防の桜並木〉

高さ7m～8mの桜の大木が10mくらい間かくをおいて27本並んでいます。いつも4月ごろはとても美しく、小学校の屋上などから風景画にかく人も多いです。7月なので、どの木も枝が広がり、こんもりと緑の葉が茂っています。

〈校庭の巣箱〉

立待小学校の校庭には、小鳥の巣箱が12個取りつけてあります。でも取りつけてある桜の木があまり高くないせいか、どれも小鳥の巣にはなっていないませんでした。残念です。



学校の巣箱

8月1日（月） 自然公園と杉本フラワー園を調べました。

〈自然公園〉

6～7mもある大きな木が、152本もありました。木の種類は、かしの木、桜の木が多く、柿、松、かなぎなどもあります。ふじ棚もありました。公園の周りはさんご樹の生垣が、きちんと切りそろえられています。公園なのでブランコがあり、隣にはゲートボール場もあったので、子供やお年寄りも楽しめます。木が多いので、空気が澄んでいるように感じます。この日は近所のおばあさんが、竹ぼうきで落ち葉をはいてい

ました。おばさんに尋ねると、当番などないが、毎日、近所のだれかが
そうじをしているとのことでした。ゴミはなく、静かできれいな公園で
した。



大木がいっぱい



そうじをするお年寄り

〈杉本フラワー園〉

道路が交差する角に、三角形をした杉本フラワー園があります。夏なので、中央に黄色いカンナ、その周りに赤いサルビア、さらにその周りにピンク・白・うす紫の三色のバーベナがきれいに植わっています。春にはチューリップが咲いていました。杉本町の人達が毎日水やりをして、育てています。



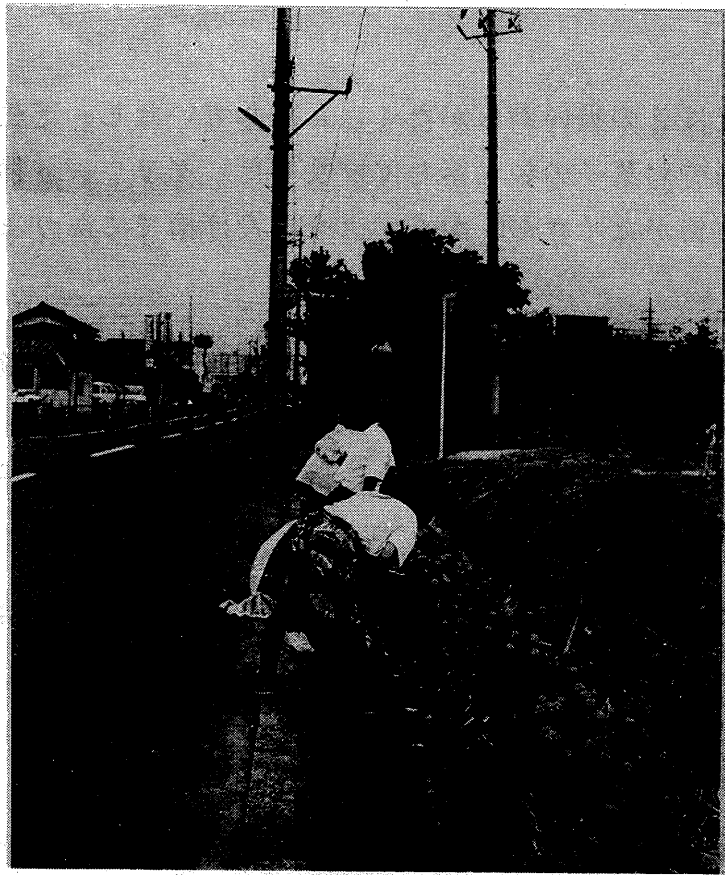
杉本フラワー園

8月2日（火） 浅水川、堤防の桜並木、丸山町の花壇、吉江町のお清水 〈浅水川堤防の桜並木〉

浅水川堤防には、約1.5kmにわたり、104本の桜が植わって見事です。どの木も6～7mの立派な木で、枝は緑の葉がこんもりと茂っています。4月頃には、桜が満開となって見事です。

〈丸山町の花壇〉

丸山町の花壇は、幅約1m、長さ約3.6mで、空地の横の道路沿いにベゴニア・マリーゴールド・サルビアの3種類の花が植えられていました。わらもしかれていました。丸山町では、4班に分かれて、三日ずつ交代で世話をしているそうです。



丸山町の花壇

〈吉江町のお清水〉

期待して行っただのですが、吉江山手団地の公民館が建てられ、周りも整備されていたので、お清水はその時壊されたのだそうです。いつも冷たいきれいな水が湧き出っていて、とても気持ちよかったです。残念でした。

8月4日（木）、9月11日（日） 丸山公園、丸山グラウンド、きのこ公園

〈丸山公園〉

アスレチックなどの遊具があり、芝生や散歩道もあるので、子供を連れてきた人などがよく来ます。遠目には美しく見えたのですが、花火や空き缶が落ちていたり、遊具のコンクリートの内側にスプレーで落書きがしてあり、残念でした。

〈丸山グラウンド〉

とても広く、立待小のサッカー部の人たちも時々練習しているし、大人の人たちも、よく野球やソフトボールをしています。ここにも、ベンチ

の周りには、たばこの吸いがらがたくさん落ちていたし、芝生の観客席の所には、弁当やお菓子の袋が落ちていました。グラウンド横の道路の草むらには空き缶がたくさん、かくすように投げ捨ててありました。

〈きのこ公園〉

きのこ公園は遊具と芝生があり、小さい子供連れの人も多く遊びに来ます。ごみは少なかったのですが、空きびんの割れた破片がたくさん散らばっていて、びっくりしました。また、遊具の中には落書きがいっぱい書いてあり、残念でした。

そこで、丸山公園、グラウンド、きのこ公園で、ごみや空き缶拾いをしました。

8月4日～9月30日

今まで観察したり、調べたり、行ったりしたことについて話し合い、まとめました。

3. メンバーの感想

(福岡 景子)

自然公園には、木がたくさんありました。松の木や、つつじの木、かしわの木、いろいろな木がありました。自然公園は、立待地区の子どもたちみんなが使う、とても便利な公園です。それと、とてもきれいに近所のおばさんが、そうじをしてくれていました。それを見て、みんなの使う公園はみんなできれいにしなくちゃいけないんだな、と思いました。(木) 日 月 日 8

(森下 弥生)

春けい寺山には、いろいろなきれいな木がたくさんありました。一番上に登ると、立待地区が見えました。日野川でいぼうのさくらなみ木は、さくらの木がずらっとならんでいて、びっくりしました。きっと春には、きれいなさくらがさくだろうな。

(福田 裕子)

丸山公園、丸山グラウンド、きのこ公園のごみひろいをした時、もえるゴミよりも、もえないゴミの方が多いなんて思ってもいなかったの、と

でもびっくりしました。ごみの中には、ガラスびんの割れた破片がいっぱいあって、危険でした。きのこ公園は小さい子がよく遊ぶ公園なので、ガラスびんなどは絶対に割らないでほしいと思いました。

(山本 晃代)

杉本フラワー園は、とてもきれいな花がたくさんさいています。春、夏、秋、冬、それぞれきせつによって花がかわるそうです。

杉本町のおじさんは、朝と夕方に毎日水をやってくれています。きれいな花がたくさんさいていたのびっくりしました。

(笠島 麻子)

丸山町の花だんを見に行った時のことです。

花だんには、ベゴニア、サルビア、マーガレットの3種類の花が、約36mにわたってさいていました。3種類とも、手入れが行きとどいていて、とてもきれいにさいていました。

丸山の人達が、一生けん命世話したんだなあということが分かりました。

(野村 えいお)

きのこ公園は、子どもの遊び場なのに、ガラスのはへんがいっぱいあった。ひろったら、いっぱいあってとりきれなかった。

丸山グラウンドは、あき缶拾いをしたら、いっぱいあってこまった。もう、ごみやあき缶はすてないでほしいと思った。

(高島 光世)

夏休みに浅水川へ行き、桜なみ木の所へ行った。桜は全部で104本もあった。この桜は春になれば、みごとなうすピンクになって木をおおう。それを見た人はきっと心がなごむだろう。私も桜を見たことがあるが、こんなにきれいな桜はめったにない。そしてこの桜は私達のじまんの桜です。

(谷奥 仁美)

浅水川にずらっとならんだ桜並木は104本もありました。私は、その近所に住んでいますが、104本もあるなんて、すごくおどろきました。もうすこし上へ登っていくと、山手団地があり、そこには、滝があったのに、もうこわしてあって、公民館がたっていました。そこには、きれいな水たまりもできて、夏に足をつけるとつめたくて気持ちよかったのに、い

まではもうなにもなくて、ざんねんでした。

(高島 さやか)

私たちの町の自まん、自然公園に行きました。自然公園には、いろんな木が数えきれないほどありました。つつじの木、松の木、かしの木、さくらの木、ほかにもいろいろありました。セミがたくさんいました。セミをとりに、子供がきていました。

たくさんいたので、二匹はかるくとっていました。近所のおばさんがそうじをしていました。とくに順番はないそうです。自然公園は、人にも虫にもいい場所だと思いました。

(高島 美幸)

丸山公園にごみひろいにいきました。丸山公園には、ごみがたくさんおちていました。なぜ、こんなにごみがおちているのかなあと思いました。わたしは、ゴミのない丸山公園にしたいなあと思いました。

(高島 まい)

春けいじ山は、小さなおどろがあり、おじぞう様が三つありました。まん中のおじぞう様は、下がわれていたもので、きちんとかんりをしていないのだと思いました。学校のすばこは12こぐらいあったけど、1わも入っていませんでした。鳥が見えにくい所にあると思いました。

4. 指導者の感想

町の自慢を探し始めて、今まで何気なく見過ごしてきた身近な所の美しい自然にいくつも気づくことができ、とてもよかったと思います。公園のごみや割れたびんの放置、遊具への落書きなどを見てどうしてこんなことをするのかと腹を立てることもありました。が、逆に「近所に住む者として当然のことです。」と気負いもなく公園のはきそうじをしてくださるお年寄りの姿にも触れることができました。

環境に対する意識が高まったこと、そして、環境をよりよくするにはみんなが協力することが大切なことに気づいたことなど、とてもよい経験でした。

